

釜小 学校自慢新聞について

○釜小学校のSDG ‘Sは、どんな取組ですか。

⇒SDG sを学びながら、未来の石巻について考える活動をしています。2～3年は街探検を通じた地域のよさや地域防災について、4年生は防災学習を通して「川村孫兵衛」や「北上川改修工事」について調べました。5・6年生はSDG sの関心のある目標について調べ、自分たちが取り組めることを考えました。その取組の中で代表的なものが次の2点です。



紙すき体験

⇒支援団体の方を講師として、北上川のヨシを活用し紙すき体験をしました。その後、オンラインでイラクの方々と交流したり、支援をされている方々のお話を聞いたりしながら、イラクの貧困について知りました。紙すき体験でつくった紙にイラクの方に絵をかいていただいたカレンダーの作成・販売に協力させていただき、その売り上げをイラクに支援物資として送りました。今年のカレンダーの売り上げは好評だったそうです。

⇒NPOの皆さんにご指導いただきながら、洗剤やシャンプーなどの詰替え容器を再生し、「おかえりブロック」にする新しいリサイクル活動もしています。詰め替え容器の回収を全校に広げるために、プロジェクトチームで「はらペコーン」を作成し、校内には4号機まで設置しました。「おかえりブロック」は椅子やパーティションに使うことができ、避難所になった時にはベッドにも活用できます。



はらペコーン

⇒その他のプロジェクトチームもいろいろな取組をしています。例えば、ペットボトルのキャップを回収し、お金に換えて、世界中にワクチンや薬を送る資金にしてもらっています。

⇒SDG sのプロジェクトチームは全28チームで取り組みました。取組を全校に広げるために、休み時間にイベントを開催したり、それぞれの教室に行って下級生に説明したりしました。



おかえりブロック

○日頃、児童の皆さんは、SDG ‘Sについてどんなことを意識して活動していますか

⇒自分事として捉えてもらえるように校内に広めています。また、校内に広めるこ

とで、皆から協力してもらっています。また、授業参観の機会を利用して、地域の大人の方々に自分たちの取組を紹介したり、体験を通して意見交流をしていただいたりしました。

○先生方へ伺います。授業でSDG ‘sについてどのような内容で行っていますか。

⇒それぞれの学年で、国語科や社会科、生活科などの内容を関連させながら、SDG sの考え方を学んでいます。特に5・6年生は、関心のある目標ごとにプロジェクトチームを編成して取り組みました。